別紙３

製造後 20 年以内の中古工作機械を「非該当」で輸出する際の日工会所属企業による測定結果の確認方法及び確認資料についてのご案内

2025 年 5 月 28 日より「工作機械の位置決め精度等の申告値について」の一部を改正する通達改正が行われました。この改正により、国内で使用していた製造後 20 年以内の工作機械を実測後「非該当」で判定し海外へ輸出する場合、精度を測定した結果を当該機械の製造者によって確認を行うこととなりました。

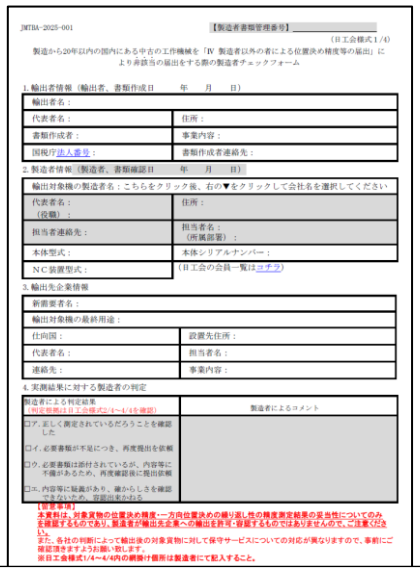
この改正に先立ち、当会では測定した内容の確からしさを確認するための項目を下記の『日工会様式製造者チェックフォーム』にまとめました。

【日工会所属企業による測定結果の確認方法】

日工会所属企業へ測定した結果を確認依頼する場合、右記のフォームを用いて確認いたしますので、経産省が定める資料一式と併せて同フォームを企業へ提出いただきますようお願い致します。

また、個社特有の追加資料や対応を依頼されるケースもございます。その為、測定を行う前に下記の各社問い合わせ先へ事前にご連絡頂き、必要な事項を確認頂いた後、測定を行うようお願い致します。

日工会様式製造者チェックフォーム



画像をクリックするとフォームをダウンロードできます。記入例はコチラ

【日工会所属企業の本件における問い合わせ先一覧】

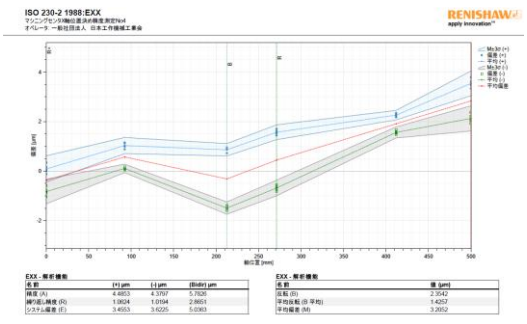
（コチラをクリックすると一覧をダウンロードできます）

各社対応に時間を要する為、余裕を持ったご相談をお願いします。

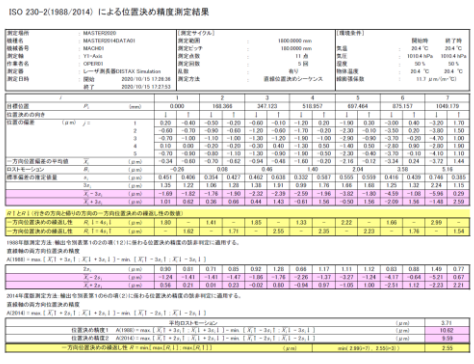
【測定装置から出力される測定結果の見本】（画像をクリックすると見本をダウンロードできます）

工作機械の実測結果を製造者へ提出する測定データの見本を測定機メーカの二社よりご提供いただきましたので、ご参照ください。

レニショー㈱見本画像



㈱東京精密見本画像



※見本画像以外にも製造者よりデータ提出を求められる場合がございますのでご留意ください。

ご使用の測定装置に関するお問い合わせはメーカへご連絡をお願い致します。

レニショー㈱　japan@renishaw.com　　データ出力用ソフトウェアダウンロードページはコチラ

㈱東京精密　　info_distax@accretech.com

【測定前の製造者側へ事前確認のお願い】

日工会様式製造者チェックフォームでは、測定の確からしさを確認するために必要な下記の資料の提出を依頼しておりますが、各資料の提出要否は各社によって異なる場合がございますので、予めご確認を頂きますようよろしくお願い致します。

また、確認を依頼する企業によって、個社特有の追加資料や対応を依頼されるケースもございます。つきましては、測定を行う前に各社の問い合わせ先へ事前にご連絡頂き、必要な確認資料やチェック事項を確認頂いた後、測定を行うようお願い致します。

【チェックフォーム内で添付を求める資料一式（18 点）】

①出荷当時の仕様書・該非判定書

②様式 2/4 の 5.1「測定者について」測定者が自社以外の場合、測定者の情報が分かるもの（名刺等）

③様式 2/4 の 5.2「測定事業者委託時の確認資料」（ア～エのいずれか一つ）

④様式 2/4 の 5.4「測定場所」測定場所の基礎の状況がわかる情報（写真等）

⑤様式 2/4 の 5.5「環境温度（測定場所の室内温度）」測定装置から出力された測定結果に記載の測定開始時から終了時までの室温の下限と上限が分かる資料

⑥様式 2/4 の 5.6「測定装置に関する情報」（シリアルナンバーの分かる資料等、校正証明書）

⑦様式 2/4 の 5.9「対象機の製造銘板の写真」

⑧様式 2/4 の 5.11「暖機運転時の測定装置のデータ（測定中の画面スクリーンショット・暖機運転プログラム・オーバーライド設定値が分かる資料）等」

⑨様式 2/4 の 5.13-14「PA 及び UPR の測定結果の各軸のデーター式（結果のグラフと表を含む）」

⑩様式 3/4 の 6-1.~~1、~~2、4「測定時における対象の写真」

⑪様式 3/4 の 6-1.3「水平出し及び静的精度試験は製造メーカ許容値に関するデータ等」及び「水準器の校正を行ったことが分かる資料」

⑫様式 3/4 の 6-1.5、6「測定前及び測定中において工作機械及び位置決め精度測定装置を同じ環境温度にたもっていることが分かる資料」

⑬様式 3/4 の 6-1.9「機械的、電子的又はソフトウェアによる補正を変更した場合は履歴が分かる書類等」

⑭様式 4/4 の 6-2.3「スライド駆動のための電源及び各機器（モータ、サーボアンプ、数値制御装置）の状況が分かる資料」

⑮様式 4/4 の 6-2.7、8「測定装置が、工具と工作物の間の相対変位を測定できるように取り付けられている。NDE 補正に使用する温度センサの位置が適切かわかる写真」

⑯様式 4/4 の 6-2.9「測定中のスライド送りの指令が分かる資料（測定時の NC プログラム等）」

⑰様式 4/4 の 6-2.11「測定されていない軸のスライドを可動範囲の中央におかれている写真」

⑱様式 4/4 の 6-2.12 及び 13「位置決め測定に使用したプログラムの提供と、オーバーライド設定値が分かる資料」